Interview　利用者の声

笹田 初枝さん（金井島）

町内巡回バスを利用して社会福祉協議会でボランティアに参加している笹田さんにお話を伺いました。

いつから使っていますか。

去年の秋くらいから使い始めました。買い物のために駅まで乗ったり、帰りは「ぷらっと・かいせい」から乗ったりして利用しています。

どのくらいの頻度で使っていますか。

週2回くらい、駅までの利用が多いですね。

また、社会福祉協議会で第2・4金曜日に開催している「ふれあいサロン金曜会」のボランティアに、バスに乗って参加しています。参加者の方にも、巡回バスに乗って参加している方もいますね。2台体制になり、金井島地域のバス停が増えたことで、さらに使いやすくなりました。

ふれあいサロン金曜会

Interview　バス車両購入費の寄附にあたって

辻村 昌美さん（下島）

町内巡回バス車両購入費を町に寄附いただいた辻村さんにお話を伺いました。

地域の方々から「水辺スポーツ公園で、パークゴルフをした帰りに乗るバスがない。」、「駅やスーパーが遠く、買い物が難しくなっている。」等、町内の移動手段としての巡回バスが、町民のニーズに合っていない状況を耳にしました。

実際に時刻表を見ると、1台のバスによる運行では、時間のロスやきめ細かいルート設定がかなわず、利用者の要望に応えていくことが厳しいことを感じました。

また、高齢者の運転による多くの重大事故発生の報道を目にしてきました。長く社会に貢献してきた方々が、そのような痛ましい事故の当事者になってしまうことに胸が痛み、この状況を改善するために、何か協力できることはないかと考えるようになりました。

退職前に居住していた東京の自治体では、駅や病院、公共施設等をきめ細かく巡回するバスが運行され、とても便利だと感じていました。町の巡回バスが更に便利になれば、高齢者の皆さんの免許返納が進み、安心して買い物や趣味に出かけることができるのではないかと考え、2台目の車両の寄付を決断しました。

退職を機に故郷の開成町に帰ってきました。折に触れ、生まれ育った町への恩返しの機会を探していました。そこで、町の将来を担う子どもたちへの図書購入費とともに、今回の寄附の機会を持てたことは、私たち夫婦にとっても大変喜ばしいことです。

ぜひ、町には巡回バスのPRを強化して頂き、より多くの方に巡回バスを利用して欲しいと願っています。

福祉車両である2台目のバス

Interview　あじさいちゃん号に乗ってみました

小形 由希子さん（上延沢）・平木 千鶴さん（上島）

町内巡回バスを初めて利用した小形さん親子・平木さん親子にお話を伺いました。

町内巡回バスを利用してみていかがでしたか。

小形さん　子どもがまだまだ小さいので、外出は買い物が多く、巡回バスは、無料で利用できるので買い物帰りに急に雨が降ってきてしまったときなどにも利用できそうだと思いました。

平木さん　普段あまりバスに乗ることがないので、とても新鮮でした。車内の天井が高いので、圧迫感がないですね。

今後、町内巡回バスをどんなときに利用したいですか。

小形さん　暖かくなりお出かけしやすい季節になったので、子育て支援センターや開成水辺スポーツ公園に子どもと一緒にお出かけしたいです。

平木さん　町内の風景を楽しみながら移動することができ、子どもが喜んでいたので、子どもと一緒にお出かけするときに町内巡回バスを利用したいです。

ありがとうございました。

高齢者がいつまでも地域で住める町づくり
高齢者福祉・介護に関する調査結果の公表

本町における高齢者の生活の状況、介護保険への要望等、結果がまとまりましたので、その一部をお知らせします。この調査結果は、第7期計画に反映させていただきます。

高齢者が安心して暮らせる町づくりへ

高齢者が安心して暮らすことができるよう、高齢者に関する施策の推進や介護保険の円滑な実施のために、高齢者保健福祉計画・介護保険計画を策定しています。

今年度、第7期計画（計画期間平成30年度～32年度まで）の策定にあたり、その基礎資料とするため、昨年11月に高齢者実態調査を実施しました。

一般高齢者140人・要介護認定を受けている高齢者119人の方から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

調査の結果からも、高齢者の皆さんが車の運転ができなくなった時の外出への不安や、地域で生活する上で、外出に大きな不安を感じていることがわかりました。

町では、高齢者の皆さんが安心して暮らせる町をめざし、巡回バスを始めとする高齢者福祉や介護予防を推進していきます。

詳しい調査結果は町ホームページをご覧ください。
HP http://www.town.kaisei.kanagawa.jp/forms/info/info.aspx?info_id=8527

調査結果抜粋

◆介護者が感じる、現在の生活を続けるにあたっての不安

- 外出の付き添い、送迎……22.0%
- 認知症状への対応……20.7%

◆要介護者が、今後の在宅生活の継続に必要と感じるサービス

- 移送サービス（介護・福祉タクシー等）…23.5%
- 配食……16.8%
- 外出同行（通院・買い物など）……15.1%

◆一般高齢者が思う、行政に力を入れてほしいこと

- 介護保険サービスの充実……47.9%
- 車の運転が難しくなった時の外出支援事業…32.9%
- 訪問介護など、在宅医療や終末期医療に関する施策……29.3%
- 食事や運動、認知症予防など、健康づくりや介護予防施策……24.3%
- いつまでも元気で暮らしていくための教養・文化スポーツに関する施策……21.4%